

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-372-6541

年度	平成24年度		
施設名	月潟農村環境改善センター	所管部・課	南区産業振興課
施設の設置目的	農村の生活環境と農村生産基盤の整備を一体的に推進し、もって農業及び農村地域の健全な発展を図るため、地域活動の中心的施設として設置するとともに農村古来の伝統の良さを永久に存続するため本施設を整備するものとする。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H24.4.18
歳入	23	正職員		修正日	
歳出	7,809	非常勤		評価日	H25.5.15

No.	視点	目標	評価指標				参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	H22実績	H23実績	H24目標				
1	市民	施設利用度	施設利用数の達成	21,984人	20,008人	20,010人	18,176人		天候等の影響により利用者が減少した。	C:未達成
2	市民	苦情・要望に対する対応	クレーム対応	-	-	勤務日5日以内に対応	勤務日5日以内に対応		苦情・要望に対し迅速な対応に努めた。	B:達成
3	業務	安心安全の確保	防災訓練	-	年0回	年2回	年0回		防災訓練等を実施しなかった	C:未達成
4	業務	安心安全の確保	事故発生件数0件	-	年0件	年0件	年0件		事故等はなく当初の目標は達成できた	A:達成
5	人材	研修の実施	守秘義務、個人情報の保護に関する研修の実施	-	年0回	年1回	年0回		研修の実施はしなかった	C:未達成
6										
7										
8										
9										
10										

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価(評価を踏まえた課題分析・方向性など)
より多くの市民に施設を使用してもらうため、サービスレベルの向上と安心・安全の確保に努めます。また、効率的な管理運営と、コストの削減を図ります。	利用者は昨年度から比較して減少しているが、平成17年度からの平均利用者数(18,310人)とほぼ同じ利用者数であり、利用者の大幅な減少ではなく、地域住民のコミュニティや健康増進の場として利活用されている。また、事故等がなく安心安全な施設管理ができたのではないかとと思われる。しかし、防災訓練や職員研修を行うことができなかったため、それを実施し、サービスレベルの向上及び安心・安全の確保に努め、より利用しやすい施設を目指すことが今後の課題である。